

2023年度事業報告

《園児数》 70名

| 0歳児 | 1歳児 | 2歳児 | 3歳児 | 4歳児 | 5歳児 | 合計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 6 | 12 | 16 | 12 | 15 | 9 | 70 |

《職員》 採用者2名

| 園長 | 副園長 | 主任 | 保育士 | 短時間 | 栄養士 | 調理師 | 事務員 | 合計 |
|----|-----|----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 1 | 1 | 1 | 16 | 2 | 1 | 1 | 1 | 24 |

退職者2名、育児休暇1名

少子化の影響が感じられ、0歳児の確保が非常に難しく、年度当初は0歳児が3名のスタートでした。しかし5月に3名がプラスされ6名となりました。

コロナ感染症が5類となり対応制限が緩くなりましたが、インフルエンザの流行も懸念され、感染対策にはこれまで通りの気遣いで臨んでおりました。

老築化した園舎で色々工夫をしながら保育をする中で、エアコンや掃除機を数ヶ所で使うとブレーカーが落ちたりします。また、今色々子ども達を守るために、羞恥心を大事にしなければならない時代でもあります。その為に保育環境の中でおむつ替え、プール遊び等、様々な場面で求められるプライベートゾーンを確保するためにパーティションを準備するなど、細やかな心配りが必要です。

更なる心配はどこでも悩みである保育士の確保が課題であります。「新しくきれいな職場で働きたい」という若い方の確保には中々繋がらないので、良い労働条件、休みの保障、メンタルケアに留意して、継続的に働いて頂ける様な環境を整えなければならないと思っております。

《園舎建築に向けて》

園舎の建築に向けては、理事会においても行ったり来たり、建築後の支払いの不安などが取り上げられて、なかなか決断に至りません。

しかし、広い土地を維持するために固定資産税や草刈り代などで、年間50万円以上の支出があるので、きれいな保育園を求めている親御様のためにも早い決断をして勧めて欲しいのが願いです。

特に再来年度に近くにある幼稚園がこども園になるという情報もあり、早急に建て替えの準備を急いで欲しいところです。

来年度10月には園長の交替も決まっているので、尚の事一歩でも二歩でも先に進めて欲しいと思います。